



市学校ダンス発表会から

11月19日(火)に、阿南市文化会館・夢ホールで標記発表会が行われ、4年生が参加しました。この行事への参加は、各校の判断です。本校は他の地域行事等の兼ね合いから、しばらく参加を見送ってきてました。ですが、昨年、少人数化が進む本校の児童にとって、全校児童10人の学校から、単学年69人の学校まで、いろいろな学校の児童とがんばりを交流することは、成長にとって有意義であると考え、参加しました。

発表したダンスは、1曲目「白亜紀から新生代」の創作ダンスです(→上)。恐竜の時代が彗星衝突で終わり、新生代が始まるストーリー。様々な生き物やその時の様子(雰囲気)を全身で表現しました。2曲目「ジャンボリーミッキー」のリズムダンスです(→下)。全町運動会で学校創立150周年記念種目としてみんなで踊ったダンスを、市内参加のみんなと踊りました。客席のみんなと一緒に踊り出し、夢ホールがまるでライブ会場のように揺れました。

閉会行事で、賞状授与の後、代表者より1校ずつ講評がありました。本校発表へのコメントを紹介します。



徳島県女子体育連盟会長 講評より

最初、側方倒立回転、ロンダードなどマットですのような動きが出てきたんですが、何か起こりそうという雰囲気がオープニングで感じられました。恐竜の首の動きや顔の表情など、本当になりきっていました。闘いをするところでは、勝った恐竜はとてもうれしそうでした。そして、その時は、それまで手拍子が会場から起こっていたんだけど、実はシーンとしていたんです。何が起こるんだろうって言うので、みんな見入っていたと思います。会場みんなを恐竜の世界に連れて行ってくれました。ありがとうございました。

そして、ジャンボリーミッキーですね。これぞダンスの良さだと思いました。ダンスをしている人も、見ている人も楽しめます。一緒に踊った人、手を挙げてみてください(客席の多くの児童、教員、保護者が挙手)。こんなにいるんです。降ろしてください。ダンスは踊る人だけじゃなくって、見ている人も楽しくなります。こんなダンスで最後盛りあげてくれてありがとうございました。(録音を文章にしました)

いかがですか。4年生が悩んだこと、試行錯誤したこと、工夫したこと、何より表現しようとしたことを全て受け止めてくださっています。「来年も出よう！」上演後、児童から出た言葉です。充実感と達成感が詰まっています。がんばるのってステキです。